

議案の審議

本定例会では、「医療費の給付手続における利便性の向上を図るための関係条例の整備に関する条例」制定と「奥州市市議会議員及び市長の選挙運動の公営に関する条例の一部改正」を含む2件の条例一部改正のほか、「胆沢中学校グラウンド整備工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて」「奥州スマートインターチェンジ整備事業に伴う工事等に係る契約の締結に関し議決を求めることについて」をはじめ、平成27年度及び28年度各会



奥州スマートインターチェンジ完成イメージ

計における補正予算等の議案を審議し、全て原案どおり可決しました。

医療費の給付手続における利便性の向上を図るための関係条例の整備に関する条例の制定について

子育て支援をより推進するために、未就学児及び妊産婦の医療を受診時に現物給付することにより、医療機関等の窓口での医療費の支払の負担を軽減するものです。さらに、個人番号を活用することで、受給申請手続等における添付書類を簡略化することにより、住民の利便性を向上させるものです。

奥州市市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について

公職選挙法施行令の一部改正により、衆議院議員または参議院議員の選挙の公営に要する経費に係る限度額が引き上げられたことに準じ、市議会議員及

び市長の選挙における公営に係る金額を見直すため、所要の改正をするものです。

平成27年度一般会計予算を補正

補正第11号では地方交付税交付額確定により2億9954万円の歳入増、財政調整基金積立金を13億2947万円増額しました。歳入歳出それぞれに1億5627万円を追加し、補正後の予算総額は617億1288万円となりました。

平成28年度一般会計予算を補正

補正第3号ではコミュニティ助成事業補助金280万円、障害・遺族基礎年金受給者等支援臨時福祉給付費4973万円、緊急雇用創出事業における県補助金返還金1259万円、地域企業経営基盤強化・雇用促進支援事業費補助金7000万円、ひめかゆスキー場圧雪車購入3402万円等で、歳入歳出それぞれに4億1363万円を追加し、補正後の予算総額を604億2797万円としました。

人権擁護委員候補者の推薦

荒川 史子さん（再任・水沢区）
高野喜美子さん（新任・江刺区）
菊地 勇一さん（新任・胆沢区）

【 議員表彰 】

全国市議会議長会第92回定期総会において表彰がありました。6月3日本会議場において表彰状の伝達を行いましたので紹介します。

■議員20年以上

佐藤 修 孝 議員
内田 和 良 議員

■議員10年以上

千葉 正文 議員



（左から 千葉正文議員 内田和良議員 佐藤修孝議員）